

冬アウターは
超・機能主義

December_2009



これも
オマケ!!

「アニセイ」のジャケットには竹製ハンガー、ブランド名の由来である、アニスの入ったサシェ(匂い袋)、同ブランドのストリーperの書かれたモレスキンの手帳、ポケットチーフがっています。



「アニセイ」デザイナー
マッシモ・ヴェッロ氏

Massimo Vezzaro

1969年生まれ。20代からファッションビジネスにかかり、97年には自らの名前を冠したブランド「マッシモ・ヴェッロ」でデビュー。以降、有名メーカーにもデザインを提供するなど、活躍の場を広げる。2008年より「アニセイ」のデザインを手がける。

「ヘミングウェイを意識した機能満載のジャケット」

「アニセイ」。この不思議な響きのブランド名は、「アニス」をもじった言葉だそうです。これはアニセイのアイコン的存在である、文豪ヘミングウェイが愛用していたシガーがアニス風味だったことに由来します。ヴェネチアを愛した文豪が住んだ家の真向かいの水上ハウスで暮らすデザイナーのマッシモ・ヴェッロ氏は、「アニセイ」の世界観をヘミングウェイに重ねました。「いつも旅をしていたヘミングウェイが、旅行の際に荷物を待って移動するとき、どんなジャケットが欲しいだろう、と考えたのがはじまりです。いろんな種類のポケットがついていて、着ていないときはサスペンダーのようにして背負える。そしてスポーティで毎日着られる服でありながら、テラー風のエレガンスも備え、着る人の年齢を問わない、誰かの真似ではない、ひと目見て「アニセイ」だとわかるオリジナリティが必要だと思ったのです」とヴェッロ氏。アニセイのジャケットは一番140ピースという、驚くほど細かなパーツを縫い合わせて作られます。それゆえ縫製が非常に複雑で、着心地を高めるのに苦労したそうです。ヴェッロ氏は、アニセイはブームに関係なく今後も生地やディテールを変えながら、このスタイルを貫くと言います。「私は普段、家から出ないで流行には鈍感です(笑)。アニセイは決して大衆的ではなく、その独自のテイストが好きな人のための服。そういう意味では、時代が追いついてきたのかもしれない」

03
ANISSEJ

楽しい
仕掛けが
いっぱい!!

03 独自の風合いと ハンドメイドの味

コットン主体の混合素材を使って製品洗い、製品染めで仕上げた3ボタンショート丈チェックジャケット。襟ポケットはブルゾン風の縦ポケットですが、ヴェッロ氏からは「エレガントなシャツ&タイ、シンプルなパンツと合わせて、プレザーのような位置づけで着てほしいですね」とのコメント。100%イタリア製にこだわり、一着作るのに約4~5時間、熟練の職人でも1日2.5着しか作れないというアルチザンテイスト溢れる製品です。8万9300円(アニセイ・ビームズ F ☎03-3470-3946)



左胸ポケットの裏には携帯電話用ポケットとペン用ポケットを装備。[ペン用ポケットはヘミングウェイが愛したシガー入れのイメージ。当時携帯電話はなかったけれど(笑)。現代人にこのポケットは必須でしょう]とヴェッロ氏。また両手が自由に使えるように、と背面には着ないときは背負えるようにストラップが付いており(2)、同ブランドの特性になっています。ボタンはオリーブの木で作成(3)。ジャケットの色によって水垢染み防止効果からニスをかけています。右前身頃の裏にはニュースペーパーポケットが(4)。雑誌も余裕で入ります。